PRESS RELEASE

思いを、はせる。
長谷工グループ
HASEKO

２０２６年９月２９日

世界文化遺産登録で注目高まる飛鳥を駆ける
『飛鳥ハーフマラソン２０２７』に６年連続特別協賛
～長谷工グループのボランティア社員３００人が大会運営をサポート～

長谷工グループ（代表企業：㈱長谷工コーポレーション、本社：東京都港区　代表取締役社長：熊野 聡 以下、長谷工）は、2027 年 3 月 14 日（日）に開催予定の「飛鳥ハーフマラソン２０２７」（以下、本大会）に特別協賛します。初回大会から６回連続の協賛となります。昨年と同様、長谷工グループの社員約３００人がボランティアスタッフとして参加し、走路の安全管理や給水・給食など、本大会の運営をサポートします。本大会の参加エントリーは 10 月 1 日より開始します。

本大会は、実際に参加したランナーによる投稿などをもとに選考される「全国ランニング大会１００撰」に 3 年連続選出されています。第 6 回を迎える本大会は、今夏に世界文化遺産に登録された「飛鳥・藤原の宮都」の構成資産がコース上に点在しており、日本の古代国家誕生の舞台を駆け抜けながら、世界遺産の魅力を全身で体感できる特別な大会です。また、同時開催の「飛鳥ハーフマラソンフェスタ」では、明日香村ならではの飲食・物販ブースやゲストによるトークショー、キトラ古墳の四神壁画をモチーフにした「四神エアー遊具」など、ランナーも観客も楽しめる多彩な企画をご用意しています。

舞台となる明日香村は、『明日香村特別措置法』により村全域の歴史的風土が保全され、日本の原風景が今なお色濃く残る特別な地域です。長谷工は、明日香村役場および明日香村地域振興公社と 2017 年に官民連携包括協定を締結し、史跡保全や地域活性化に向けた様々な取り組みを継続してきました。

長谷工は本大会への特別協賛を通じて、スポーツ振興と世界文化遺産登録で注目が集まる明日香村のさらなる活性化に貢献するとともに、全国で事業を展開する企業グループとして、認知度と企業価値の向上、さらには社員の一体感の醸成に努めてまいります。

【飛鳥ハーフマラソン 2027　大会特別協賛概要】

■約 300 人の社員ボランティアスタッフを派遣し、本大会の運営をサポートします。
■メディア等で本大会の告知を実施し、認知度の更なる向上に寄与します。
■企業版ふるさと納税により、明日香村の史跡保全に寄与します。







［左：飛鳥ハーフマラソン 2027 案内　右：これまでの飛鳥ハーフマラソンの様子］

ASUKA HALF MARATHON
［飛鳥ハーフマラソンロゴ］

【飛鳥ハーフマラソン 2027 概要】

大会名称：飛鳥ハーフマラソン 2027
開催日時：2027 年 3 月 14 日（日）　9：00 スタート
コ ー ス：キトラ古墳・四神の館～天武・持統天皇陵～川原寺・橘寺～商工会館～甘樫丘～飛鳥水落遺跡～万葉文化館～石舞台古墳～細川棚田～阪田棚田～男綱～関西大学飛鳥文化研究所～稲渕棚田～国営飛鳥歴史公園（高松塚古墳）～天武・持統天皇陵～キトラ古墳・四神の館 計 21.0975km
募集人数：3,000 人（先着順、大会当日満 18 歳以上）
参 加 費：6,000 円（税込）※ エントリー手数料は別途必要
申込方法：インターネットによる受付（先着順）
主　　催：飛鳥ハーフマラソン実行委員会、明日香村、明日香村教育委員会
主　　管：一般財団法人 奈良陸上競技協会
特別協賛：長谷工グループ

エントリー詳細は、飛鳥ハーフマラソン大会公式ホームページをチェック！

飛鳥ハーフマラソン　検索！

■コース　「数々の世界文化遺産の構成資産を巡りながら飛鳥を堪能できるコースです。」

